

第9回 特別展示

# 縄文人は何を食べていたか

令和7年 2月6日(木)～5月11日(日)



縄文時代の土器をはじめ  
ヤス、獣骨等を展示

縄文時代は今から12,000～2,500年前まで続いた長い時代です。  
この時代は気候が温暖で海水面が高く、霞ヶ浦は海につながる入り江でした。土浦市の上高津貝塚は3,000～4,000年前につくられた縄文人のくらす集落でした。

この展示では、上高津貝塚ふるさと歴史の広場から貴重な縄文遺跡の発掘資料をお借りし、当時の人々が何を食べ、どんなくらしをしていたのかを探ります。

場所： 茨城県霞ヶ浦環境科学センター 1階エントランスホール  
(土浦市沖宿町1853番地)

主催： 茨城県霞ヶ浦環境科学センター  
協力： 上高津貝塚ふるさと歴史の広場